

# 2022年度 第8回例会(Webinar)

## 「機械学習の保険実務への活用 ～過去・現在・未来～」

2016年3月、『第5世代のアクチュアリー』という言葉が登場しました(シンガポールアクチュアリー会・Big Data Working Party)。その前後から急激に『機械学習』『データサイエンス』等の言葉が保険業界でも頻繁に聞かれるようになり、今では各国アクチュアリー会やIAAの活動報告等にて、保険分野における機械学習の最先端の研究事例が紹介されています。今回の講演では、機械学習がどのようなものか初心者の方々にもご理解頂けるよう、機械学習の様々な手法の解説に始まり、保険領域において、過去どのように進歩してきたか、現在どのように活用されているのか、そして今後、保険会社の抱える課題解決のためにどのような役割が展望されるのか、欧米諸国や日本における保険領域での実際のケーススタディーも交えて解説します。

### ◆日時 : 2023年2月28日(火) 17:00 ~ 19:00

※例会のWebinar化に伴いまして、当日参加が難しい方のために、録画動画の再放送を実施します。再放送を視聴の場合も当日参加と同様に出席と見做して公式CPD単位を取得可能ですので、当日の参加が難しい方は是非ご活用ください。再放送の日程は次の通りです。

【3月14日(火)18:00 ~ 20:00】(予定)

再放送の参加方法等は改めてご案内いたします。

### ◆会場 : ZoomによるWebinar開催(定員 先着500名)

### ◆講師 : Neil Chapman 氏 <英国アクチュアリー会正会員(FIA)>

### 山田 剛 氏 <日本アクチュアリー会正会員>

※前半は英語での講演となります。当日は日本語通訳があります。

### ◆参加登録 : 別紙をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

### ◆講演資料 : 当会会員ホームページからダウンロードしてください(講演当日までに掲載予定)。

### ◆質疑応答 : QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴し、スマートフォンでSlidoを使用することをお勧めします。なお、「Zoom」のQ&Aにご入力いただいた質問も、例会事務局にて「Slido」へ転記します。

## 講師プロフィール



### Neil Chapman 氏

Willis Towers Watson社(WTW)のロンドンオフィスにて、プライシング・プロダクト・クレーム・アンダーライティング(PPCU)部門のグローバル副責任者を務め、また当社が提供するPPCUのためのソフトウェアRadarsシリーズの開発を指揮されています。機械学習を含むプライシングに関するトピックに関して、数多くの業界イベントで講演されるとともに、世界各国の保険会社に対してプライシングに関する様々な支援を提供されています。オックスフォード大学首席卒業(数学専攻)、英国アクチュアリー会正会員、CERA。



### 山田 剛 氏

WTW東京オフィスにて、日本の損害保険会社等に対して商品開発を中心とする数理関連業務支援をされています。WTW入社前は東京海上日動火災保険にて、自動車保険、火災保険、第三分野保険等における商品開発に約15年従事され、シンガポール駐在時にはアジア諸国の商品開発やデータ分析業務を経験するなど、アクチュアリーとして国内外の様々な経験を積まれました。東京大学工学部卒業、修士課程修了(航空宇宙工学専攻)、日本アクチュアリー会正会員。